



2007年9月15日

第57号

発行人：大田 和人

発行：特別養護老人ホーム白島荘

〒562-0012 箕面市白島3-5-50

TEL：072-724-5511

FAX：072-720-2054

ホームページ：http://www.osj.or.jp

メール：hakusima@hcn.zaq.ne.jp

相手の立場に立つということ

次長 影山 晃

昨年、私の住まいの近くに、「のじぎく国体」のために兵庫県が設置し民間企業が運営する複合スポーツ施設がオープンいたしました。そのスポーツ施設の案内広告を何気なく見ていたところ、料金欄で目が留まりました。そこには、料金区分として、「大人、高・中学生、小学生、未就学児、高齢者、障がい者」と表記されていたのです。「障害者」という表記ではなく、「障がい者」と表記されていたのです。「害」を平仮名表記にしているのを見て、漢字表記で「害」を用いることには様々な考え・受け止め方があるのでないかと考えてしまいました。

元々「障害」は「障^{しょう}礙^{がい}」と表記されていましたが、「妨げる」という意味の「礙^{がい}」が略字の「碍^{がい}」になり、文部省（現文部科学省）文化審議会の漢字をめぐる政策で、音^{おん}が共通の「害」と表記されるに至った経緯があります。読みは同じでも、妨げるという意味の「礙^{がい}」と、「害」とでは受ける印象がかなり異なります。「障」・「礙（碍）」ともに「差し支える・妨げる」という意味の単語で、何かをするとき差し支えてしまうことを意味します。一方「害」は、ものごとを傷つけるという意味の他動詞的な漢字であり、他に対して災いを与えるという意味があります。従ってこの漢字を含む単語は、「公害」、「災害」、「有害」、などあまり好ましい意味のものはありません。

本人は確かに「妨げ」を持っているが、他人を「害してはいない」という思いと立場に立てば、

この文字を嫌い、当事者のみならず多くの方が「障^{しょう}礙^{がい}」あるいは「障^{しょう}が^いい」と表記するのは自然なことであるにもかかわらず、何の疑いを持たず何気なく普通に使ってしまう。それは、相手の立場（思い）になって物事を見て考えることや想像力が欠けていると言えなくもありません。（ちなみに東京都多摩市は、平成13年1月から行っている心のバリアフリーに関する取り組みの一つとして、全国で最初に「障がい者」に表記を改める一定のルールを作っています。）

スポーツ施設の広告を見て、ふとそのようなことを考えてしまったのですが、日頃の何気ない自分の言動が本当に相手を傷付けていないか、一方的な行動に終わっていないか、今一度振り返ってみる必要があります。福祉に携わる者は特に相手の立場に立って考えることが求められています。ご利用者様のニーズに一連の工夫や目配りや気配りをもって応えることができているのかどうか、今やらなければいけないことは本当にこれで全てか、などを常に考えて行動していくことが、相手の立場に立つということであり、福祉のプロフェッショナルとしての資質向上にもつながっていくのだと考えます。白島荘の全ての職員が利用者の立場に立ったサービスが提供できるよう、一層努力してまいります。





介護科よもやま話

6月の下旬から、2階食堂に最新型大型プラズマテレビが、ドーンと鎮座しているのに皆様お気づきでしょうか!!

このテレビは家族会の皆様が、毎年行われる「さつき祭り」等、白島荘の行事のたびにバザーを開催されて得た収益で、寄付をして頂いた物です。

最近のテレビ、特にプラズマは凄いですね! どの位置から見ても、反射しないので見やすく、画面も大きく画像が凄くきれいな為、往年の女優さんや俳優さんのリアルな映像を楽しむことができ、入所者の皆様には大好評です。

購入するにあたり、介護科から贅沢な願いをして、カラオケセットも付けていただきました。皆さん声を出すことに慣れておられなかったり、恥ずかしかったり……。今はまだ、自慢の声を披露していただく時間はなかなか取れていませんが、何れは定期的なクラブ活動として、又カラオケ大会を開催するなど、皆様の余暇活動や生きがい活動に発展させていきたいと思ひます。

ご家族の皆様もお気軽にご利用ください!!

介護科 一同



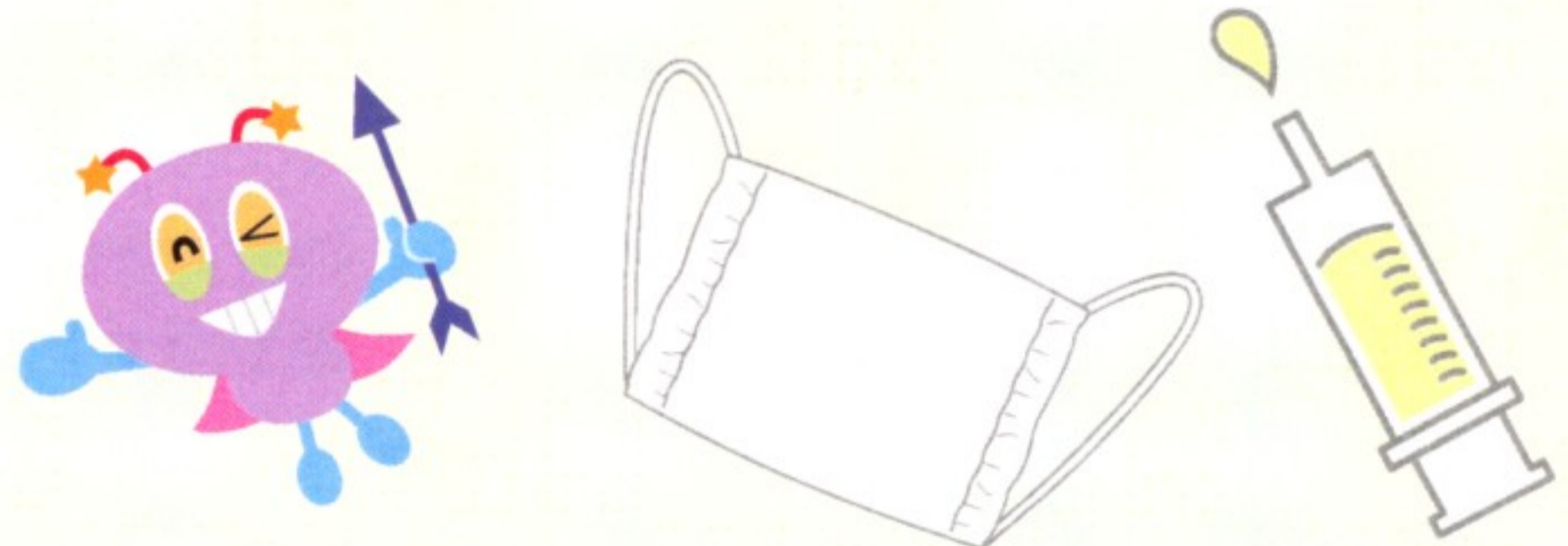
【医 務 室 だ よ り】 守って! 防いで! インフルエンザ

インフルエンザはインフルエンザウイルスに感染することにより冬季に流行する急性呼吸器感染症です。毎年 1～2 月になると爆発的な患者数の増加がみられます。加齢や疾病等により抵抗力が低下している高齢者がインフルエンザにかかると咳や関節痛・38～39℃の高熱がみられるだけでなく、肺炎などの合併症をおこしやすく、**厳重な注意が必要です。**

感染経路—インフルエンザに感染した人の咳やくしゃみで放出されたウイルスを吸入することにより伝染していきます。

《予防法》

- ①、手洗い・うがいの励行
- ②、外出時等にはマスクを着用
- ③、水分補給を十分に行なう
- ④、加湿器の使用により室内の乾燥を防ぐ。



*①～④を行なうと同時にワクチンの接種が有効とされている為、当施設でも 11 月～12 月にかけて毎年インフルエンザ予防接種を積極的に行なっています。ご家族さまに接種お知らせの葉書が届きましたら、早急に返事して頂きますようお願いいたします。

お願い

風邪をひいている方、熱のある方、下痢・嘔気・嘔吐がある方 体調不良の際には面会をひかえて頂きますようお願いいたします。

看護職員 岡田 美奈子

栄養科だより

夏の模擬店が 教えてくれたこと

白島荘で8月に実施いたしました盆踊り大会での模擬店販売。いつもと様子が違っていました。6品の出店食品の中で群を抜いて売れる食品がありました。終了時刻を待たずに完売した食品、それは「フランクフルト」です。フランクフルトは豚肉の加工食品です。豚肉はビタミンB1が豊富で牛肉の約10倍含み、ビタミンB1供給源として最適です。ビタミンB1といえば、疲労回復が大きな働きです。猛暑の時期、疲れた体が自然と欲しがったものがフランクフルトだったのでしょ。ビタミンB1は糖質をエネルギーに代える時に酵素として働いています。米飯や、パン等をしっかり食べていても、ビタミンB1不足だと エネルギーになりません。頭がすっきりしなかったり、疲労感が生じます。夏の疲れが残る秋口にも、ビタミンB1をしっかり補給したいものです。

入所者の皆様にも豚肉やその加工食品を工夫して食事に取り入れています。アリシンを多く含む(ニンニク、にら、玉葱等)食材と組み合わせるとビタミンB1の吸収が5倍に高まります。また ビタミンB1は水溶性ですので、煮物よりも、炒め物にしたほうが、損失が抑えられます。加工食品は少し含有量が減りますが、調理方が簡便です。関西は関東に比べ豚肉の消費量が少ない(牛肉が人気)ですが、注目食品だと思います。

管理栄養士 辻 美奈子





在宅応援団

『今度は予防?それとも要介護...』

毎日暑い日が続きますが、皆さんお元気ですか。

居宅介護支援事業所「はくしま」のケアマネは4月から4名体制となりましたが、暑さに負けず頑張っています。

さて、平成18年4月より一人のケアマネは要介護認定者の介護給付は35名まで、要支援認定者の予防給付は8名ま

でとなりましたが、要支援と要介護1の境界域で認定が変動する方がおられますので、認定更新の都度ケアマネの情報交換の場で話し合いしながら、1ヶ月先に8名を超える事があるかないかを見越して対処します。8名を超えるだろうと予測される時は、長いお付き合いのある利用者様から継続をお願いされても、泣く泣くお別れして地域包括支援センターに後をお願いする事になります。また、地域包括支援センターからの新規依頼をお断りした後で要支援の方が体調を崩され入院、断るんじゃないかなということも少なからずあります。利用する立場からすると、認定ごとに担当が替わるこの制度に合点がいかないとと思われる方もおられるようです。

何はともあれ、息の長いお付き合いとなりますので、ご利用者様初め関係者との連携を密にして何でも相談していただける「はくしまケアマネ」でありたいと思います。

ケアマネージャー 村本 初治



グループホーム「華の家」通信

華の家近況



皆さん、お元気に過ごされています。今、皆さんが頑張っているものの一つにセラバンドによる上下肢筋力のストレッチトレーニングがあります。各自がぶつからないように手や足を動かし、ワイワイガヤガヤ言いながら「イチ、二、サン」と掛け声をかけて真剣に取り組んでいます。

又、口腔ケアの一環としてブラッシング指導に取り組んでいます。歯ブラシの選び方、

セラバンド。真剣な雰囲気伝わってきます。

歯磨き粉の使い方、歯ブラシの正しい持ち方とブラッシングの仕方、歯茎のマッサージ方法、義歯の取り扱いや、舌・頬の粘膜のケア等、おしゃべりしながら楽しく頑張っています。ディの利用者の方とも和気藹々とすごしています。毎日がとてもにぎやかです。

グループホーム「華の家」所長 岩崎 裕美



ブラッシング指導中。にこやかに行われています。

光明の郷ケアセンター新聞

これがDrメドマーです。
わかります!?

今回はリハビリの様子をお伝えいたします。
リハビリと聞くとつらくてしんどいイメージがありますが、光明の郷では数名の方が散歩に出かけるかのように、昼食後、表のスロープへ出て歩く練習をされています。

ワイワイと話をしたり、景色や季節感を味わいながら楽しんで参加を下さっています。

外での練習が難しい方は室内での歩行や滑車運動に取り組まれています。そして疲れた後にはDrメドマーにてマッサージ!これが大人気で、気持ちがいあまりにそのまま眠ってしまわれる方々も多く見受けられます。Drメドマーとは、家庭用マッサージ器の一つで、空気圧によって足全体をマッサージします。ソフトな空気圧ですので局所的な痛みや電氣的な刺激がなく、足先から太腿までまんべんなく揉み上げます。血行促進、疲労回復、筋肉の疲れやコリをほぐすなどの効果があるとのこと。利用者の皆様からは「気持ちいい」「これが楽しみで来ています」といった声が多く聞かれています。一度試してみられてはいかがでしょうか!?

光明の郷ケアセンター所長
西川 知足



皆さん、元気に歩かれています。
食後の訓練、1,2,3。



光明の郷からのお知らせです!

9月1日より光明の郷ケアセンターが改修及び耐震補強工事のため休館となります。

この間、高齢者のデイサービスは休業、障がい者のデイサービスについては代替地での営業となります。利用者の皆様やご家族、関係者の方々にはご迷惑をお掛けいたしますが、きれいな施設でより快適に過ごして頂けるよう、スタッフも努力して参ります。

3ヵ月後、皆様にお会いできる事を楽しみにしております。

※障がい者デイサービス・代替地の住所…

箕面市粟生間谷東 1-34-3 OSビル 2F





平成19年度
白島荘
盆踊り

8月4日(土)に、毎年恒例となりました盆踊り大会が行われました。今年
は好天にも恵まれ、みなさん、大いに夜の宴を楽しまれた様子でした。
また、ご家族様、地域の方々をはじめ多くの方にご来荘いただき、例年と
比べてもとてもにぎやかな会となりました。胡蝶の会の皆様をはじめ、ボ
ランティアの皆様にもご協力いただき、本当にありがとうございました。

今年も
盛り上がりました!!!

ドン、ドン、ドン
あら、よい、よい、よい

今年は、ひさしぶりに
花火もしました。

ゆかたを着たり、
ハッピーを羽織ったり、
楽しそうでしょ。

家族会



家族会会長
小泉 龍朗

家族会 役員名簿

会 長	小泉 龍朗
副 会 長	井上 芳博
副 会 長	安部 節美
幹 事	山田 由里
幹 事	高津 有子
幹 事	国方 洋子
会 計	原 朋子
会計監事	内藤 竹彦

毎年同じ様な紹介文になりますが、昨年6月末の総会後に入所された方々が25
名居られますので家族会に就いて説明させていただきます。

白島荘は府立として昭和60年(1985年)開荘、家族会は平成4年(1992年)
発足、平成9年一時活動休止、平成11年(1999年)に復活して現在に至って居
ります。会員相互の親睦、施設との連携・協調を深め利用者の福祉向上を図る事を
目的とし、バザーの売り上げと会員からの寄付を財源にテントや鯉のぼり、クリ
スマス電飾等贅沢品とみられ荘としては予算計上
が難しいものを寄贈して居り、今年6月末には
2階に地デジ対応の42型プラズマTVとカラ
オケ設備一式を寄贈致しました。荘との連携は
2ヶ月に一度役員会を開催しオンブズマン的立
場で荘長はじめ責任者のスタッフを交え改善点
や要望・運営に就て話し合いの場を持っています。
財源のバザー用品は常時募集して居りますので
2階職員詰所にお預けください。何卒皆様にご
協力賜ります様お願い申し上げます。又、1階
エレベーター前掲示板下に名札を用意して居り
ますので、ご来荘時は胸に付け挨拶を交し家族
相互の親睦を深めたいと考えて居る次第です。

編集後記

今年も早半年、暑い日々も過ぎ去
ろうとしてますが、今後も季節に関係
なく常にホットな情報を取り入れてい
こうと思っています。皆様のご意見・
ご感想をお待ちしております。

忠海・松本・真壁

